

# 三者協働により見える授業形態パターンの提案

A班：竹下・中尾・山田・羅・渡部


# 対面・遠隔のメリット・デメリット

	対面	遠隔
メリット	<ul style="list-style-type: none"><li>・授業の雰囲気や熱気を教員・学生で作れる、熱量が伝わる</li><li>・授業前後で個別の相談に乗りやすい</li><li>・(授業後の)交流の時間が縛られない</li><li>・機材トラブルに左右されにくい</li><li>・忘れ物があっても見せてもらえたりする</li><li>・実験やデモンストレーションなどの体験型活動による学習効果の向上</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・移動時間等のコスト削減</li><li>・コミュニケーション不要(オンデマンド配信限定)</li><li>・自由な場所で受講できる・自分のペースで受講できる</li><li>・スケジュールの柔軟性が高い</li><li>・オンラインで教材や資料が入手できる</li><li>・新しい授業コンテンツ開発の一助となる</li></ul>
デメリット	<ul style="list-style-type: none"><li>・移動する時間・コストがかかる</li><li>・(半ば強制的に)コミュニケーションをとる必要がある</li><li>・身体やメンタル面で問題を抱えている人にとっては難しい</li><li>・自分のペースで受講しにくい(特に留学生)</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・交流が図りづらい・熱量が伝わりづらい</li><li>・遠隔で受ける環境を準備する必要がある</li><li>・大学に来ない場合は施設を活用できない(図書館、ジムなど)</li><li>・疲労を感じやすい、視力が悪くなりやすい(身体的影響)</li><li>・一定のパソコン等を扱うスキルが必要(教員も学生も)</li><li>・通信環境、機材トラブルによる不慮のトラブル</li><li>・特定の時間のみの交流になってしまう</li></ul>

# 大学は学生がいるから成り立っている

学生はどのような学生生活を望んでいるのか。

例:

- ①勉強最優先の学生生活を送るつもり。なぜなら、奨学金が受け取れるスカラシップ生になりたいから。そのためにも、絶対に単位を落とさないようにしたい。
  - ②大学にいるときだけしかできないことをやり尽くす！図書館の蔵書を読みまくったり、面白い授業をとったり、友達を作ったり、いろいろなことにチャレンジしたい。
- 

# 学生の入学目的と考えられる学生のニーズ

学生生活を送りたい



勉強・サークル・バイト  
両立したい

何かを極めたい  
(ex:音楽など)



サークル等で興味のある  
活動をしたい

就職のため



専門的な知識や技術を  
身につける・学歴ほしい

将来のことを考  
えるため



キャリアデザインに関する  
講義を受講し、人生の計画  
を考える・自分の興味、関心  
を見定めたい

資格取得のため



資格講義をとり、学生  
のうちに試験を受けた  
い

勉学を極めたい



専門書を読む・研究に  
没頭したい

障がいがあるが充実し  
た学生生活を送りたい



学校のサポートセンターの  
先生と相談し、自分の生活  
計画を考える

国際交流をしたい



留学生:日本人の友達を  
作りたい  
日本学生:海外の友達を  
作りたい

関大だから(親を安心・  
親の勧めで)



立地や通学環境が良い  
学生や卒業生が魅力的

スポーツを極めたい



体育会に参加し、スポー  
ツに集中したい・学業配  
慮ほしい

とりあえず卒業できれ  
ば



単位取得し、学歴が  
ほしい

# 実現可能性があり魅力的な授業形態

## 【想定】

※今回は履修者数が比較的多い授業に焦点を当てた。

→ 少人数制授業は比較的自由な授業形態をとることができるため。

■対面/オンライン，同期型/非同期型が混在した授業がハイフレックス型授業

(全講義をオンデマンド配信は難しいと考える)

☆多様な講義形式を用意することで多様な学生が受けられる。

☆DP達成のためにオンラインではカメラをONにする

(カメラが使えない学生は対面に来てもらうor要相談など、フレキシブルに対応出来るように準備する。)

☆オンラインでの受講には人数制限を設ける

(やむを得ない事情のある学生を優先。その他は抽選)

# 具体案



- ・資料配布は、BYODで基本各自取得(一部、受講人数の何%分は紙媒体で資料用意する)

実現するために必要なこと

- ・スライドの設置(予算の確保)
- ・AV機器の設備整理 等

ご清聴ありがとうございました。

